

安全行動促進アプリ「アイチポリス」

について

総務課 内線 215 2階 10番窓口

愛知県警察公式アプリ「アイチポリス」が令和2年10月1日にリニューアルしました。県内の犯罪情報、不審者情報、交通重大事故情報などがマップ上で確認でき、お住まいの地域などの「パトネットあいち」配信情報も、アプリで確認できます。他にも、プッシュ通知機能で防犯情報等を通知したり、防犯ブザー機能もあります。地域のパトロール活動や見守り活動の参考としてご利用ください。アプリのダウンロードは、右記のQRコードをカメラで読み込んでいただくか、アプリストアにて「アイチポリス」と検索してください。



iOS 端末
の方は
(iPhone 等)



Android 端末
の方は

電波のルールは必ず守りましょう 6月1日～10日は電波利用環境保護周知啓発強化期間です。



【技適マーク】

電波の利用にはルールがあります。無線機器を使用するときは、必ず「技適マーク」が付いているか確認してください。

また、外国規格の無線機器は、防災行政無線やテレビ放送等に妨害を与えるおそれがあり、国内では使用できません。

不明な点は下記までお問い合わせください。

▼問い合わせ 総務省 東海総合通信局 ○不法無線局の相談 ☎052(971)9107
○テレビ等の受信障害の相談 ☎052(971)9648



犬山警察署からのお知らせ

110番



「安心」して暮らせる「安全」な扶桑町の確立

扶桑町内の4月中の犯罪発生総数(暫定値)は、15件(昨年同月6件)です。

自転車盗被害が柏森学区で2件、高雄学区で1件、扶桑東学区で1件、車上狙い被害が高雄学区で1件発生しました。

～不法就労・不法滞在防止にご協力を！～

◎不法就労外国人を雇用しないために

法務省の調べによると、日本に滞在している不法残留者の数は、令和2年7月1日現在8万2,616人となっています。

不法残留等の不法滞在者に対して不法就労を斡旋するブローカーや、就労が認められていない外国人を雇用する事業主は後を絶ちません。

また、これらブローカーや事業主の中には、不法な利益を得ている者や、過酷な労働条件の下で働かせている者も多く、外国人労働者の保護の観点からも問題になっています。

警察では、このようなブローカーや悪質な事業主の取締りを強化しています。



～事業主のみなさんへお願い～

◆外国人を雇用する場合は、適法に働くことができる外国人であるかどうかについて、旅券、在留カード、就労資格証明書(希望する外国人に交付される)等により、在留資格、在留期間をコピーではなく実物で確認してください。

◆留学生等については資格外活動の許可の有無、また、許可された活動内容も確認してください。

◆在留カードには、就労制限の有無や資格外活動許可に関して明記されていることから、雇用する際はこれらの欄も確認してください。外国人を雇用する際に、当該外国人が不法就労者となることを知らなかったとしても、在留カードの未確認などの過失があれば処罰の対象となります。

以上の点に留意し、就労が認められていない外国人を決して雇わないようにしてください。

不明な点がある場合は、最寄りの警察署又は名古屋出入国在留管理局にお問い合わせ確認してください。

愛知県警察からの お知らせ

平針運転免許試験場は、建替え工事のため、来場者の駐車場が利用できません。公共交通機関のご利用をお願いします。

▼問い合わせ 運転免許課 ☎052(951)1611(内線:781-280・281)